

人生を楽に生きるためのメッセージを箸蔵寺のご住職に伺いました。

人生応援メッセージ

企画・制作/徳島新聞社営業局

新年最初の応援メッセージをお届けいたします。本年が、皆様にとって、
実り多き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

新しい年を迎えるにあたって、昨年を振り返り、
新年の決意をされる方もいらっしゃると思います。

中には、「正月など、一年三百六十五日のうち
ただの一日で、特別な日ではない。」と考える方も

いらっしゃるかと思いますが、お正月にせよ、誕生日に
せよ、「何かの節目を作る」ということは、大切なことだ
と思います。時には自分を振り返り、今いるところを確認し、

これから向かう先をしっかりと見つけることが大切です。

二〇二二年に、PSS(アイピーエス)細胞でノーベル賞を受賞された山中教授の
好きな言葉は「Vision and Work hard(ビジョンアンドワークハード)」
です。これは理念や目標(ビジョン)を持って一生懸命に働く(ワークハード)と
いう意味です。山中教授が仰るには、「日本人は一生懸命働くのは得意だけ
ど、油断すると目的を失ってしまうことが少なくない。私自身も、学会や論文等
に追われ「人を救いたい」という、本来の目的を忘れそうになったとき、この言葉
を思い出し、初心に戻り努力した。」という内容のお話をされていました。真面
目な人間ほど、頑張るということに囚われて懸命に日々を生き、努力を言い訳
にしてしまいます。「頑張つてさえいけば大丈夫」と突き進んでしまうと、気づか
ないうちに行き先が変わり、「〇〇のために△△を頑張ってきたはずなのに、ど
こで間違ってしまったのだろうか?」と、後悔することになってしまいます。「〇〇
のための△△」には、「家族の幸せのために働くこと」や、「子供のためのしつけ」な
ど、人によって色々なものが入ると思います。

真言宗には、仏様の世界を描いた「マンダラ」というものがあります。「マンダ
ラ」に描かれている仏様には、悟りの世界で瞑想をしている仏さま(如来)によら
じ様)や、誰かを救うために活動をする仏様(菩薩(ぼさつ)様、明王(みょうおう)
様)がいらっしゃる。目指すべき方向を考える仏様、実際に行動をする仏様
が、それぞれの役割を果たしながら繋がっています。それによって、仏様の世界
全体で見れば、いつも変わらぬ意思を持って私たちを見守つてくださっているの
です。

一人の人間が、「考えながら走る」ということはなかなか難しいと思います。だ
からこそ、時には立ち止まって、目先のものを見ることを少しお休みし、はる
か遠くを眺めながら全体を見つめ直すことが大切です。お正月や誕生日など、
ご自身の節目となる日を、人生
を見つめ直す日と定め、いつもよ
り広い視野を持ち、ちょうどカ
ーナビを広域に拡大したよう
に、目的地まで見える高いところ
から自分のいる場所を見下ろし
た気になって、今、自分がどこに
向かっているのかを確認してみ
てはいかがでしょうか。

皆さまの ご感想を お待ちしております!



この紙面に対する感想や取り上げて
ほしい内容などがありましたら、お気
軽にお寄せください。郵便番号・住所・
氏名・年齢・電話番号をご記入の上、
〒770-8572徳島新聞社営業局営業
部「人生応援メッセージ」係までお送
りください。

※お送りいただいた方の個人情報は、当社
で厳重に管理し、ご本人の同意なしに第三
者に開示、提供することはありません。

筆者ご紹介

真言宗御室派別格本山
箸蔵寺 第六十四世住職
さとう せいじん
佐藤 盛仁氏

【略歴】北海道大学経済学部
経済学科卒業・総本山仁和寺内仁和密教学
院卒業。高野山大学院修士課程密教学科修
了。箸蔵寺に入山の後、徳島県教育委員会の
委員、委員長を歴任。他にも多数のキャリア教
育関連の講演実績があります。

・箸蔵寺公式サイト <http://www.hashikura.or.jp/>
・ブログ「法爾自然」 <http://www.hashikura.or.jp/blog/>

